



## 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社 T Y K  
コード番号 5363 URL <https://www.tyk.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
半期報告書提出予定日 2024年11月14日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 牛込 伸隆  
(氏名) 北原 譲  
TEL 0572-22-8151  
配当支払開始予定日 2024年12月16日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	15,642	3.2	2,138	28.3	2,365	8.0	1,517	11.0
2024年3月期中間期	15,162	8.3	1,666	2.8	2,189	7.2	1,366	23.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 599百万円 (80.3%) 2024年3月期中間期 3,035百万円 (98.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	34.24	
2024年3月期中間期	30.86	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	57,019	45,354	68.7
2024年3月期	56,901	45,165	68.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 39,174百万円 2024年3月期 39,217百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		8.00		8.20	16.20
2025年3月期		8.50			
2025年3月期(予想)				8.80	17.30

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,630	2.1	3,470	9.0	4,000	1.3	2,550	7.2	57.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2, 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	45,477,000 株	2024年3月期	45,477,000 株
-------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	1,131,858 株	2024年3月期	1,150,017 株
-------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	44,334,094 株	2024年3月期中間期	44,296,414 株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注)期末自己株式数には株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2025年3月期中間期 87,000株、2024年3月期 105,200株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2025年3月期中間期 98,096株、2024年3月期中間期 135,895株)。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)におけるわが国の経済情勢は、緩やかな回復基調が継続しているものの、依然として不透明な状況で推移しました。世界経済においても米国経済は堅調に推移したものの、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化などによる地政学リスクの継続、中国経済の停滞に起因する鉄鋼需給バランスの悪化などの影響が懸念され、先行きの見通せない状況が続きました。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当中間連結会計期間における粗鋼生産量は前年同期比4.4%減の4,184万トンとなりました。このような状況のもと、当社グループは品質第一の考えのもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファイセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当中間連結会計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は、国内の粗鋼生産量が減少したものの、耐火物需要は堅調に推移したため、156億42百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

利益面では、為替変動による円高の影響を受けたものの、販売構成の変化により原価率が改善したことで、営業利益は21億38百万円(前年同期比28.3%増)、経常利益は23億65百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は15億17百万円(前年同期比11.0%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

#### ①日本

国内の売上高は堅調な耐火物需要の推移により、105億70百万円(前年同期比0.7%減)となりました。販売構成の変化により、セグメント利益は19億63百万円(前年同期比22.5%増)となりました。

#### ②北米

北米の売上高も堅調な耐火物需要の推移により、20億68百万円(前年同期比15.8%増)となりました。セグメント利益は1億48百万円(前年同期比119.9%増)となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、23億66百万円(前年同期比11.3%増)となりました。セグメント利益は1億83百万円(前年同期比21.7%増)となりました。

#### ④アジア

アジアの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、4億65百万円(前年同期比4.2%増)となりました。セグメント利益は69百万円(前年同期比11.0%減)となりました。

#### ⑤その他

その他の売上高は1億70百万円(前年同期比6.2%増)となりました。セグメント利益は60百万円(前年同期比149.2%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ13億55百万円増加し、352億88百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加(10億24百万円)、製品及び外注品の増加(2億44百万円)によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ12億36百万円減少し、217億31百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の売却・時価評価等による減少(14億52百万円)によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ70百万円減少し、116億65百万円となりました。その主な要因は、繰延税金負債の減少(3億76百万円)、未払法人税等の増加(1億36百万円)によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ1億89百万円増加し、453億54百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加(11億53百万円)、その他有価証券評価差額金の減少(10億8百万円)によるものであります。

(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて9億11百万円増加し、138億47百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で得られた資金は18億91百万円(前年同期比20.2%増)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益25億78百万円、減価償却費4億79百万円による増加と、棚卸資産の増加額4億35百万円、法人税等の支払額6億7百万円による減少の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は4億71百万円(前年同期比38.4%減)となりました。これは主に定期預金の預入による支出17億67百万円、有形固定資産の取得による支出6億34百万円による減少と、定期預金の払戻による収入16億47百万円、投資有価証券の売却による収入4億12百万円による増加の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は4億13百万円(前年同期比34.0%増)となりました。これは主に配当金の支払額3億63百万円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月17日に公表いたしました2025年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,833,850	15,858,760
受取手形及び売掛金	9,076,885	8,998,140
製品及び外注品	4,529,259	4,773,617
仕掛品	1,876,614	1,871,192
原材料及び貯蔵品	3,476,945	3,587,561
その他	169,249	227,669
貸倒引当金	△29,524	△28,308
流動資産合計	33,933,280	35,288,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,041,634	2,021,074
窯炉、機械装置及び運搬具 (純額)	2,105,607	2,004,641
土地	4,873,003	4,889,542
その他 (純額)	572,649	882,112
有形固定資産合計	9,592,895	9,797,369
無形固定資産	104,800	99,677
投資その他の資産		
投資有価証券	12,781,471	11,329,008
繰延税金資産	376,442	388,257
その他	153,394	157,957
貸倒引当金	△41,262	△41,262
投資その他の資産合計	13,270,045	11,833,960
固定資産合計	22,967,741	21,731,007
資産合計	56,901,021	57,019,641

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,073	1,722,270
短期借入金	3,366,712	3,366,712
1年内返済予定の長期借入金	36,715	28,901
未払法人税等	616,111	752,592
賞与引当金	607,849	642,301
その他	1,176,397	1,165,192
流動負債合計	7,410,858	7,677,970
固定負債		
繰延税金負債	1,564,797	1,188,641
役員退職慰労引当金	921,399	942,075
退職給付に係る負債	1,774,600	1,793,366
その他	64,230	63,311
固定負債合計	4,325,028	3,987,394
負債合計	11,735,887	11,665,365
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,100	2,491,111
利益剰余金	28,872,073	30,025,508
自己株式	△274,568	△268,680
株主資本合計	33,486,605	34,645,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,093,748	4,085,121
為替換算調整勘定	637,016	443,794
その他の包括利益累計額合計	5,730,764	4,528,915
非支配株主持分	5,947,764	6,179,420
純資産合計	45,165,134	45,354,275
負債純資産合計	56,901,021	57,019,641

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	15,162,530	15,642,087
売上原価	11,271,579	11,150,736
売上総利益	3,890,951	4,491,351
販売費及び一般管理費	2,224,121	2,353,220
営業利益	1,666,829	2,138,130
営業外収益		
受取利息	19,268	36,909
受取配当金	166,735	186,953
不動産賃貸料	34,429	38,955
為替差益	295,874	—
その他	18,913	31,342
営業外収益合計	535,220	294,160
営業外費用		
支払利息	6,122	8,788
不動産賃貸原価	5,945	5,886
為替差損	—	51,719
その他	188	132
営業外費用合計	12,256	66,527
経常利益	2,189,794	2,365,763
特別利益		
固定資産売却益	345	588
投資有価証券売却益	—	225,785
特別利益合計	345	226,373
特別損失		
固定資産廃棄損	2,957	5,502
固定資産売却損	—	542
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	1,816	—
災害による損失	—	7,369
特別損失合計	4,774	13,415
税金等調整前中間純利益	2,185,365	2,578,721
法人税等	618,992	722,434
中間純利益	1,566,372	1,856,287
非支配株主に帰属する中間純利益	199,408	338,507
親会社株主に帰属する中間純利益	1,366,963	1,517,779

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,566,372	1,856,287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,130,810	△1,013,953
繰延ヘッジ損益	285	—
為替換算調整勘定	338,055	△243,161
その他の包括利益合計	1,469,152	△1,257,114
中間包括利益	3,035,524	599,172
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,755,289	315,930
非支配株主に係る中間包括利益	280,234	283,242

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	2,185,365	2,578,721
減価償却費	494,326	479,939
有形固定資産廃棄損	2,957	5,502
有形固定資産売却損益(△は益)	△345	△45
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△225,784
投資有価証券評価損益(△は益)	1,816	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△118	48
賞与引当金の増減額(△は減少)	21,170	35,216
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13,528	20,675
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	22,379	19,661
受取利息及び受取配当金	△186,003	△223,862
支払利息	6,122	8,788
売上債権の増減額(△は増加)	△593,775	13,264
棚卸資産の増減額(△は増加)	291,982	△435,592
仕入債務の増減額(△は減少)	△496,129	163,427
未払消費税等の増減額(△は減少)	79,638	△157,659
その他	△53,693	1,906
小計	1,789,222	2,284,207
利息及び配当金の受取額	186,156	224,052
利息の支払額	△6,122	△8,788
法人税等の支払額	△395,983	△607,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,573,272	1,891,812
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	1,556,051	1,647,029
定期預金の預入による支出	△1,637,452	△1,767,462
有形固定資産の売却による収入	13,016	4,864
有形固定資産の取得による支出	△398,876	△634,751
投資有価証券の売却による収入	—	412,398
投資有価証券の取得による支出	△286,175	△122,919
貸付金の回収による収入	326	1,007
貸付金の実行による支出	△326	△1,349
その他	△11,267	△9,972
投資活動によるキャッシュ・フロー	△764,703	△471,157
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△0	—
長期借入金の返済による支出	△7,378	△7,813
自己株式の売却による収入	7,377	7,865
自己株式の取得による支出	△1	△39
配当金の支払額	△266,232	△363,434
非支配株主への配当金の支払額	△42,629	△50,430
財務活動によるキャッシュ・フロー	△308,864	△413,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	183,890	△95,502
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	683,595	911,300
現金及び現金同等物の期首残高	10,720,066	12,936,338
現金及び現金同等物の中間期末残高	11,403,661	13,847,639

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	10,643,877	1,785,377	2,125,568	447,128	15,001,952	151,961	15,153,913
その他の収益	—	—	—	—	—	8,616	8,616
外部顧客への売上高	10,643,877	1,785,377	2,125,568	447,128	15,001,952	160,578	15,162,530
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,895,395	—	43,368	25,051	1,963,814	474,841	2,438,656
計	12,539,272	1,785,377	2,168,936	472,180	16,965,766	635,419	17,601,186
セグメント利益	1,603,079	67,372	150,830	77,885	1,899,167	24,153	1,923,321

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,899,167
「その他」の区分の利益	24,153
セグメント間取引消去	△254
全社費用(注)	△256,236
中間連結損益計算書の営業利益	1,666,829

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	10,570,921	2,068,231	2,366,754	465,707	15,471,614	147,203	15,618,817
その他の収益	—	—	—	—	—	23,269	23,269
外部顧客への売上高	10,570,921	2,068,231	2,366,754	465,707	15,471,614	170,472	15,642,087
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,366,348	234	44,399	25,575	2,436,557	583,271	3,019,829
計	12,937,269	2,068,466	2,411,154	491,282	17,908,172	753,743	18,661,916
セグメント利益	1,963,102	148,171	183,548	69,307	2,364,130	60,184	2,424,315

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,364,130
「その他」の区分の利益	60,184
セグメント間取引消去	△18,165
全社費用(注)	△268,019
中間連結損益計算書の営業利益	2,138,130

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。